

事業番号	事務事業名	町道単独舗装事業費	所管課名	建設課	令和 3 年度課長名	岩佐 誠己
04915	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	土木係	担当者・シート作成者	藤田広太郎
	施策名	48 道路網の整備	根拠法令等	道路法・道路構造令		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	地区要望及び道路管理者として舗装整備を要する危険箇所、緊急性の高い箇所より順次工事発注し道路の整備を図り諸車通行の安全を図る。	高度成長時代の車社会到来に伴う時期から、自動車の通行可能な道路及び大型車の通行可能な幹線道路が必要とされ、補助対象とならない箇所の整備を単独町費で整備している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町道路面	ア 町道総延長	km	見込 実績	460 460	460 460	460 460	460	460
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町道の適切な維持管理	ア 苦情、トラブル、要望数	件	目標 実績 達成率	70 70 100.0%	70 100 142.9%	100 100 100.0%	100	100
イ 地区要望に対応する	イ 対応率	%	目標 実績 達成率	70 80 114.3%	70 70 100.0%	70 70 100.0%	70	70
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 道路のパトロール	ア パトロール回数	回	目標 実績 達成率	50 50 100.0%	50 50 100.0%	50 50 100.0%	50	50
イ 舗装補修工事の発注	イ 補修箇所数	箇所	目標 実績 達成率	15 15 100.0%	15 18 120.0%	15 8 53.3%	15	15
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 08		項 02		目 03		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		土木費		道路橋梁費		道路新設改良費		町道単独舗装事業費					
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町 債		5,500	7,500		5,500	町 債			5,000			5,000		
その他特財						その他特財								
一般財源	24,000	29,500	7,500	5,500	13,000	-22,000	一般財源	16,621	29,379	2,407	13,000	13,000	-26,972	
合計	24,000	29,500	13,000	13,000	13,000	-16,500	合計(A)	16,621	29,379	7,407	13,000	13,000	-21,972	
財源名称	過疎対策事業債						従事正職員人数	4	4	4	4	4		
							延べ業務事務時間	100	100	100	100	100		
							人件費計(千円)(B)	350	334	335	342	342	1	
	最終予算額		13,000 千円	予算執行率	56.9%	トータルコスト(A+B)		16,971	29,713	7,742	13,342	13,342	-21,971	
主な 支出事業内容 (予 算)	工事請負費				13,000 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	工事請負費				7,407 千円		

事業番号	04915	事務事業名	町道単独舗装事業費	所管課名	建設課
------	-------	-------	-----------	------	-----

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
舗装整備から年数が経過し、経年劣化により路面の状態が悪くなり、車両等の通行に支障を来しつつある。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
路面の状況を把握し、優先順位を決め修繕の実施を行う。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
路面の状況が改善され、安全な交通の確保ができていたとの意見が多数寄せられている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 利用者の安全な通行が確保され、町民の快適な生活に繋がる。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町道であり、公共性があるため妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 舗装修繕することで安全な通行が確保される。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 特に無し。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 町道の利用者が安全な通行ができない状態となる。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 改善の余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 削減の余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 町道を利用する町民が公平に安全な通行が可能である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	本事業での町道の舗装修繕により、通行環境は以前より大いに改善し、快適な道路網の整備に繋げることができた。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)